

【1】公益目的事業

（1）自主公演（能を知る会 鎌倉・横浜・東京）

※能に字幕を映し出しての上演。解説・狂言・能・質疑応答と初心者にもわかりやすい公演です。



※また、各公演の前に「事前ワークショップ」を行い、詳しい解説と能楽体験をしています。



(2) 受託公演

①_a 文化庁「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演－」 (全 23 校 鑑賞人数合計 5,933 人)

神奈川県、長野県、岐阜県。

※学校体育館に簡易能舞台を設営、能には字幕を出して小学生低学年も飽きない公演を心がけています。



①_b 「青少年のための能楽鑑賞体験教室」 (全7回 鑑賞人数合計 3,294人)

神奈川県助成事業

※県と小田原市から助成金を頂き、ワークショップを行いました。神奈川県は中止となりました。



①_c 受託学生能 (全 7 校 鑑賞人数合計 1,482 人)

※玉川大学などの生徒さんが能と狂言を鑑賞致しました。



①_d 「鎌倉こども能」

※鎌倉市在学の小学4年生から中学生までがお稽古をし、能「土蜘蛛」の発表会を行う予定でしたが中止となりました。



①_e 「鎌倉能狂言」(全 16 校 鑑賞人数合計 1,406 人)

※鎌倉市内小学校の 6 年生が鎌倉能舞台にて狂言「柿山伏」を鑑賞し、狂言の体験を致しました。



⑤ 受託公演、薪能・市民能等

※寒川神社にて薪能を、府中の森芸術劇場にて市民能、小山市民会館にて創作舞などの公演を致しました。



「字幕 e 能」実演例



【2】収益目的事業

(1) 舞台運営事業 ①貸会場実績

